

平成27年度事業報告

1. 総務部

- (1) 会員の倫理観の向上を図る。
懲戒処分のホームページでの公開及び会員への周知を行った。
- (2) 会則及び諸規則等の整備を行う。
情報公開に関する細則の一部改正を行った。
- (3) 相談・苦情等への対応を行う。
会員の業務等に関する相談・苦情に対応した。
- (4) 非調査士の調査及び対応を行う。
調査士法施行規則第39条の2の規定に基づき、平成27年11月12日に山口地方法務局岩国支局、宇部支局において、調査士法等の規定に違反する事実の有無に関する調査(非調査士の調査)を実施した。
平成27年12月24日に報告書を山口地方法務局に提出した。
- (5) 防災についての対応を検討する。
会員への被災調査及び被災された会員に慶弔規程に基づく見舞金の支給を行った。
平成28年3月22日、周南市と災害時における支援協力に関する協定を締結した。

2. 財務部

- (1) 予算執行の合理化を図るとともに予算内容の検討を行う。
予算内容を検討し、支出の削減に努めた。
- (2) 会員の親睦を図る。
調査士親睦会を萩市で行った。ランニング同好会、祭り同好会が活動を行った。
- (3) 未収会費の納入推進を図る。
年間を通じて未収会費の納入推進をした。
- (4) 厚生制度の安定を図る。(連合会が推薦する各種保険等の加入促進)
各種保険、国民年金基金の加入推進をした。
(保険・年金・共済制度について)

種別		内容等	平成28年3月31日	実施内容	
			現在の加入者数		
山口 会	保 險	損害賠償 責任補償 保 險	140名、3法人	事故件数	0件
				給付保険金	0円
		休業補償 保 險	15名	申請件数	0件
		傷 害 保 險	9名	申請件数	0件
日 調 連	年 金	国民年金 基 金	21名	新規加入	0名
				喪失者	4名

- (5) 会館運営について方針を含め検討する。
運営方針を含め、取り組み中である。

3. 業務部

- (1) 本部研修会を開催した。
第1回本部研修会 平成27年9月5日(土)

『土地家屋調査士の受託業務Q&A』について

講師 愛知県土地家屋調査士会 学術顧問 田中淳子先生

第2回本部研修会 平成28年1月30日(土)

①『不動産登記規則第93条不動産調査報告書(改定案)について』

講師 古江直樹業務部理事

②『土地家屋調査士の倫理』

—土地家屋調査士倫理規程監修者からのメッセージ—

講師 元東京高裁総括判事 加藤新太郎先生

第3回本部研修会 平成28年3月18日(金)

『筆界特定の具体的手法、論理構成について』

講師 山口地方法務局 筆界特定室 金沢稔英 表示登記専門官

(2) 法務局登記部門との協議会

平成27年9月15日に開催した。

(3) 支部役員との協議会

平成27年9月4日、平成28年2月9日に2回開催した。

(4) 他の研修会に参加する。

平成27年11月13・14日、四国・九州・中国ブロック協議会合同研修会に参加。

平成28年1月28日、中国ブロック協議会主催の『不動産登記規則第93条不動産調査報告書(改定)及び不動産登記法第14条地図作成作業に関する説明会』に参加。

(5) 各支部研修会に伝達講師を派遣する。

不動産登記規則第93条不動産調査報告書について本部研修会で行ったので、今年度は講師を派遣しなかった。

(6) 新人研修会を開催した。

平成28年4月15・16日に山口会の新人研修を行った。(参加者は9名)

4. 社会事業部

(1) 地図の作成及び整備について協議、研究した。

山林地図検討委員会(平成27年7月10日・平成27年10月9日)を開催した。

(2) 筆界等について研修した。(第3回本部研修にて開催)

(3) 本部研修会を統括した。(業務部、境界問題相談センター参照)

(4) 公嘱協会と情報交換・連携を行った。

公嘱協会の理事会に参加し情報交換・連携を図った。(平成27年4月23日・平成27年6月19日・平成27年7月24日・平成27年9月17日・平成27年10月23日・平成27年12月18日・平成28年2月19日)

(5) 街区基準点の包括使用承認契約を関係機関(山口市、萩市)と結んだ。

平成27年4月1日 契約

(6) 筆界特定制度と調査士会ADRセンターとの連絡協議会を開催した。

平成27年6月5日 開催

(7) その他

第11回特別研修会(基礎研修、集合研修、総合講義、考査)の協力員を行った。

5. 広報部

(1) 会報やまぐちを発行した。(年3回 5月、9月、1月)

(2) ①「4月1日表示登記の日」無料相談会を県下9会場(岩国市、柳井市、周南市、防府市、山口市、萩市、長門市、宇部市、下関市)で開催した。(相談31件)

- ② 「9月1日杭の日」をPRし、無料相談会を県下5会場（周南市、防府市、山口市、宇部市、下関市）で開催した。（相談25件）
また、次年度「4月1日表示登記の日」の相談会について平成28年2月、県下各市町の広報誌に掲載を依頼した。
- ③ 平成27年7月31日（金）連合会主催の「全国一斉表示登記無料相談会」を調査士会館で開催した。（相談2件）
- ④ 平成27年10月4日（日）法務局主催の「全国一斉！法務局休日相談所」が県下2会場（山口市、下関市）で開設され、相談員を派遣した。（相談9件）
- ⑤ 平成27年11月23日（日）ハトマーク空き家無料相談会が県下8会場（岩国市、柳井市、周南市、防府市、山口市、萩市、宇部市、下関市）で開催され、相談員を派遣した。（相談3件）
- (3) 平成27年11月7日（土）士業ネットワーク主催の「一斉共同相談会」に参加した。（会場はシンフォニア岩国、調査士会の相談2件）
- (4) 出前授業を次の3校の教育機関において開催した。
平成27年10月22日（木）岩国工業高等学校
平成28年2月16日（火）下関中央工業高等学校
平成28年2月16日（火）宇部西高等学校
- (5) その他
平成28年2月10日（水）県内進学フェア in やまぐちに広報員を派遣した。（会場は維新百年記念公園・スポーツ文化センター/山口市、来客生徒5組17名にPR活動）

6. 境界問題相談センターやまぐち

- (1) 事前相談の多面的積極的活用を図る。
個人事務所での対応を本格的に稼働した。
- (2) 認証取得に向けて体制を確立する。
規則等改訂のため認証取得準備会議を4回開催した。
- (3) 筆界特定制度との積極的な連携を図る。
平成27年6月5日（金）筆界特定制度と調査士会ADRの連携協議会を開催した。
筆特と調査士会ADRの合同相談会を開催した。
平成27年9月8日（火）宇部地方合同庁舎（相談3件）
平成27年11月27日（金）萩地方合同庁舎（相談5件）
平成28年2月18日（木）法務局周南支局（相談11件）
- (4) ADR関係他機関との交流、研修活動とPR活動を積極的に行う。
平成27年11月3日（火）ADR士業合同発表会に参加した。
平成28年3月5日（土）「境界問題相談センターかごしま」研修会に参加した。
平成28年3月18日（金）第3回本部研修会「筆特の実例を題材に、具体的手法、論理構成などの講義、質疑応答」を開催した。講師 山口地方法務局筆界特定室
- (5) センター規則、様式・書式等の整備を図る。
合同相談会用相談票を改訂した。
- (6) センター業務の受理件数
 - 1. 電話、来館者の総数 33件
 - 2. 事前相談10件（山口0件、岩国0件、下関0件、調査士事務所10件）
 - 3. 相談1件
 - 4. 調停申立0件